

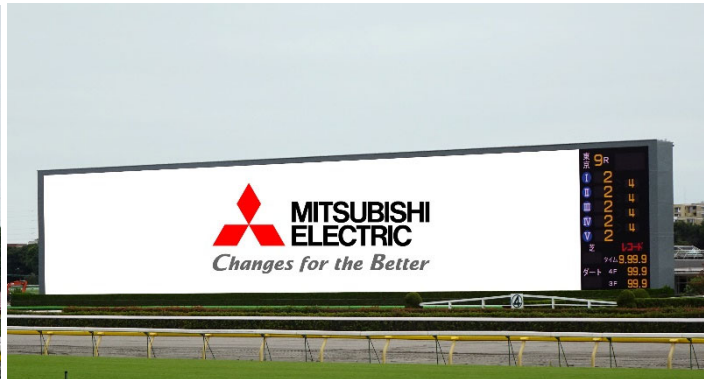
NEWS RELEASE

東京競馬場向けに「オーロラビジョン®」を納入

スクリーンを高精細化・大型化し、迫力ある画面と視認性の高い映像表現を実現



東側ターフビジョン



西側ターフビジョン

三菱電機株式会社は、「日本中央競馬会 東京競馬場」(東京都府中市)のターフビジョン(東側、西側)向けに「オーロラビジョン®」を納入しました。

公営競技場における大型映像装置は年間の運用時間が長いため、大型化・高精細化によるファンサービスの向上だけでなく、省エネ・省資源などの環境への配慮と信頼性の向上が求められています。

今回、両ターフビジョンを従来の大型映像装置よりも高精細化するとともに、東側ターフビジョンはスクリーンサイズを大型化し、従来の西側ターフビジョンと同様にレース映像表示部と着順表示部との統合表示を可能としました。スクリーンが高精細となる一方で単位面積(1m²)あたりの消費電力を7割以上削減し、省エネ化も実現しています。また、西側ターフビジョンでは既存筐体等の流用可能な部材を活用し、廃材処分量の削減による省資源化に貢献しています。

この新ターフビジョンは10月8日に東京競馬場で開催されるレースから運用が開始される予定です。迫力ある画面と視認性の高い映像表現により競馬場全体のさらなる一体感を創出します。

納入製品の特長

1. 高精細化・大型化による迫力のある画面と視認性の高い映像表現で一体感を創出

- ・東側、西側ターフビジョンともに水平・垂直方向とも約2倍*に高精細化
- ・東側ターフビジョンは約1.4倍*に大型化し、レースの映像表示部と着順表示部を統合表示。レース中の観客の視点移動を最小限にした上で、西側ターフビジョンと同じ情報の提供が可能となり、迫力ある画面と視認性の高い映像表現で競馬場全体の一体感を創出

2. 信頼性の高いシステムにより、レースの安定運営に貢献

- ・レース情報表示システムや大型映像装置表示部内の伝送等を冗長化し高信頼性を実現
- ・重要情報である着順を表示するエリアはスクリーンの左端・右端どちらにでも設定可能とし、可用性の高いシステム構成とすることでレースの安定運営に貢献

3. スクリーンに高発光効率LED素子を採用することで、省エネ化を実現

- ・高発光効率LED素子の採用により平均消費電力を7割以上削減*し、省エネ化を実現

今後の予定

今後も迫力ある大画面・高精細かつ高信頼性の大型映像装置の納入により、臨場感のあるレース映像の提供に貢献します。

* 従来の大型映像装置との比較

製品仕様

	東側ターフビジョン	西側ターフビジョン
製品名	三菱オーロラビジョン®LED	
スクリーンサイズ	295.7m ² /面 縦 11.2m×横 26.4m	743.7m ² /面 縦 11.2m×横 66.4m
納入年月	2022年10月	
発光方式	高輝度フルカラーLED	
解像度	縦 896本 × 横 2,112本	縦 896本 × 横 5,312本

参考情報

<競馬場向け主な納入実績>

竣工時期	納入先	スクリーンサイズ
2009年9月	日本中央競馬会 中山競馬場	縦 9.6m×横 40.8m、縦 8.0m×横 14.4m
2010年4月	日本中央競馬会 函館競馬場	縦 7.04m×横 17.28m
2014年3月	大井競馬場	縦 8.0m×横 28.48m
2014年5月	盛岡競馬場	縦 9.6m×横 17.6m
2014年10月	日本中央競馬会 中京競馬場	縦 9.6m×横 17.2m
2017年3月	笠松競馬場	縦 8.16m×横 17.28m
2017年10月	水沢競馬場	縦 5.76m×横 13.44m
2019年10月	佐賀競馬場	縦 7.04m×横 16.32m
2021年3月	金沢競馬場	縦 7.04m×横 15.84m
2022年4月	名古屋競馬場	縦 8.0m×横 19.2m

商標

商標・特許関連	「オーロラビジョン」	三菱電機株式会社の登録商標です。
---------	------------	------------------

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 コーポレートコミュニケーション本部 広報部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 社会システム事業本部 社会環境事業部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-4665 FAX 03-3218-4677
E-mail : eizou@rm.MitsubishiElectric.co.jp